

情報の入手先

テレビ、ラジオ

被害状況をテレビやラジオで知ることができます。また、停電時は携帯ラジオを利用しましょう。

防災行政無線（屋外スピーカー）

市内74箇所に設置されている屋外拡声子局装置のスピーカーから災害情報をお知らせします。放送が聞き取りにくかった場合や聞きのがした場合など、下記の番号に電話をかけると放送内容が確認できます。
TEL:072-479-3710（通話料は利用者負担となります。）

泉佐野市ホームページ

本市の避難情報など災害に関する情報を発信するとともに、事前の備えや市の取組を紹介しています。



泉佐野市WEB版ハザードマップ

パソコンやスマートフォンでハザードマップを確認することができます。



おおさか防災ネット

気象情報やライフライン情報、災害発生時の被害・避難情報などが提供されています。



大阪府河川防災情報

大阪府各地の雨量、河川水位、港湾潮位などの情報を自動的に収集することを目的としたシステムです。



登録制メール

事前にメールアドレスを登録することにより、災害時の避難情報等が配信されます。



おおさか防災情報メール

気象・地震・災害時の避難情報等について、メールアドレスを登録すると配信されます。



Twitter

防災情報をさらに多く、さまざまな手段で配信するため防災情報ツイッターを開設しています。



LINE

市政情報や緊急情報などをお届けするため、世代を問わず幅広く利用されている「泉佐野市公式LINEアカウント」を開設しています。



訪日外国人向け

Safety tips

日本の災害情報を知るのに便利なアプリです。



Android



iPhone

NHK WORLD-JAPAN

NHKのニュースを配信。地震・津波の緊急情報もお知らせします。



Android



iPhone

防災関連機関一覧

	連絡先	住所	電話
行政機関	泉佐野市役所	泉佐野市市場東1-1-1	072-463-1212
	泉州南広域消防本部	泉佐野市りんくう往来北1-20	072-469-0119
	泉佐野警察署	泉佐野市上町2-1-1	072-464-1234
ライフライン	関西電力送配電(株)岸和田配電営業所	岸和田市藤井町3-4-4	0800-777-3081
	大阪ガスネットワーク(株)南部事業部	堺市堺区住吉橋町2-2-19	0120-544-209
	泉佐野市上下水道局	泉佐野市日根野1928	072-467-2800
災害拠点病院	りんくう総合医療センター	泉佐野市りんくう往来北2-23	072-469-3111
	社会医療法人栄公会佐野記念病院	泉佐野市中町2-4-28	072-464-2111
	医療法人亀廣記念医学会 関西サナトリウム	泉佐野市市場西3-9-28	072-462-8321



泉佐野市

保存版

総合防災ハザードマップ



あなたの命を守るためのハザードマップ

目次

はじめに	1	マイ・タイムライン	28
風水害編		第3章 災害を理解しよう	
第1章 自宅の安全を確認しましょう		水害発生メカニズム	29
あなたの自宅はだいじょうぶ?	2	高潮発生メカニズム	30
洪水・土砂災害ハザードマップ	3	地震編	
高潮ハザードマップ	9	地震・津波	31
内水氾濫ハザードマップ	11	地震・津波発生時の心得	32
ため池ハザードマップ	17	津波ハザードマップ	33
第2章 避難行動を考える		共通編	
警戒レベルと災害時のとるべき行動	23	災害への備え	35
避難行動の選択と目安	24	指定緊急避難場所一覧	37
西日本豪雨災害に学ぶ (マイ避難先・避難スイッチ)	26	情報の入手先	裏表紙



はじめに

近年頻発する台風、局地的大雨による洪水被害などの風水害や、大阪府北部地震、東日本大震災などの地震・津波災害が全国各地で発生しており、甚大な被害をもたらしています。このような自然災害に対しては、日頃からハザードマップを活用して避難について考えておくことで、いざという時に慌てず行動することができます。

防災・減災の基本は、行政が取り組む『公助』とともに、一人一人が自ら取り組む『自助』、地域や身近にいる人同士が助け合って取り組む『共助』を高めることとされています。このハザードマップを活用し、万一の場合でも慌てず行動できるように家族や地域で災害に対する備えを行いましょう。

第1章 自宅の安全を確認しましょう

あなたの自宅はだいじょうぶ？

ハザードマップ上の自宅の場所に○印をつけて危険度を確認してください！

STEP 1 自宅の安全をハザードマップで確認します

ハザードマップから自宅周辺の浸水想定区域、土砂災害警戒区域等を確認します。

STEP 2 適切な避難行動を考えます

- (1) 災害に応じて、立ち退き避難をするか、在宅避難をするか検討します。
- (2) 家族、親族、友人等と話し合い「マイ避難先」を決めておきます。
- (3) 避難するタイミング、「避難スイッチ」を決めておきます。
- (4) 風水害が起きそうな時に余裕をもって避難するためのマイタイムラインをつくります。
- (5) 風水害のメカニズムを理解します。

STEP 3 地震・津波について理解を深めます

- (1) 南海トラフ地震と中央構造線断層帯地震について理解します。
- (2) 自宅がある場所の震度と液状化について確認します。
- (3) 津波ハザードマップから自宅周辺の浸水想定区域を確認し、避難経路を確認します。

STEP 4 平素から、災害への備えをしておきます

家屋への風水害対策、地震対策、非常持出品、非常備蓄品の準備をします。



洪水・土砂災害ハザードマップ …… 3 ページへ

高潮ハザードマップ …… 9 ページへ

内水氾濫ハザードマップ …… 11 ページへ

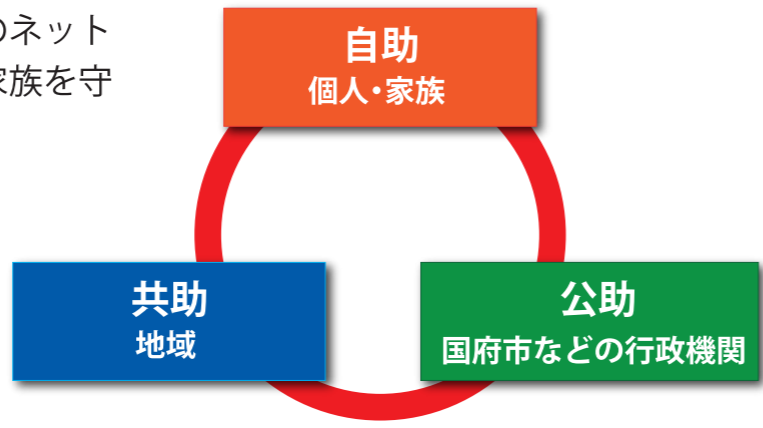
ため池ハザードマップ …… 18 ページへ

震度分布・液状化マップ …… 31 ページへ

津波ハザードマップ …… 33 ページへ

「自助」・「共助」・「公助」の連携

災害時には、「自助」「共助」「公助」の3つのネットワークが機能することが重要です。自分と家族を守るため、皆さんの助け合いが大切です。



WEB 版ハザードマップのご案内

パソコンやスマートフォンで閲覧できます。お住いの場所が、浸水想定区域や土砂災害警戒区域等に該当するかを確認できます。

WEB 版ハザードマップにアクセスするには、下記のQRコードを読み取ってください。なお、地図の拡大縮小や住所検索、航空写真への切り替えができ、自宅付近等を詳細に確認できます。

日本語版



英語版



中国語版(簡体)



韓国語版



(※令和5年4月中旬公開予定)